

衆議院総務委員会ニュース

【第 208 回国会】令和 4 年 4 月 5 日（火）、第 9 回の委員会が開かれました。

1 行政の基本的制度及び運営並びに恩給、地方自治及び地方税財政、情報通信及び電波、郵政事業並びに消防に関する件

・金子総務大臣、中西総務副大臣、中山国土交通副大臣、鳩山総務大臣政務官、三浦総務大臣政務官、加藤国土交通大臣政務官、政府参考人、衆議院事務局当局及び衆議院法制局当局並びに参考人に対し質疑を行いました。

(参考人) 統計委員会委員長

椿広計君

(質疑者) 西野太亮君（自民）、福重隆浩君（公明）、階猛君（立民）、奥野総一郎君（立民）、沢田良君（維新）、守島正君（維新）、西岡秀子君（国民）、宮本岳志君（共産）

(質疑者及び主な質疑事項)

西野太亮君（自民）

(1) 公的統計の品質向上に向けた取組のさなかに発覚した一連の統計問題についての総務省の認識

(2) 消防団

ア 令和 4 年度から適用の報酬等の基準に基づく各自治体の処遇改善状況及び改善が見込まれない場合に講ずる措置の必要性

イ 消防団協力事業所表示制度を全国的に普及させる必要性

ウ 団員数増加に向けた大臣の意気込み

福重隆浩君（公明）

(1) デジタル田園都市国家構想

ア 総務省における通信設備の民設民営方式への移行の理由及び移行に当たっての具体的取組

イ 不採算地域における利用者目線に立った有線ブロードバンドサービス提供に向けた総務省の取組

ウ 地方のデジタル実装を強力に推進し東京一極集中を是正することについての大臣の見解

エ 地方にデータセンターの立地を促進することによる当該地域及び事業者のメリット

(2) マイナンバーカードにおいて講じられているセキュリティ対策

階猛君（立民）

国土交通省の建設工事受注動態統計調査の不適切処理

ア 遡及改定に関する検討会議

a 当該検討会議と 1 月 25 日の予算委員会において岸田内閣総理大臣が言及した検討委員会との同一性の確認

b 2 月頃及び 3 月頃に公表予定であった中間報告の状況

c 統計委員会への報告及び相談の有無

d 平成 31 年 4 月以降の当該不適切処理に係る過大額（以下「当該過大額」という。）を早急に公表すべきとの考えに対する中山国土交通副大臣の見解

e 中山国土交通副大臣の責任において当該過大額を公表する必要性

f 当該過大額を公表する期日

g 国土交通省において当該過大額を算定した事実の有無

h 国土交通省における当該過大額の把握の有無

i 当該過大額の調査及び総務委員会への調査結果の報告の必要性

- イ 総務省の告発義務
 - a 統計法第 60 条第 2 号の罰則規定に該当するとの考えに対する大臣の見解
 - b 故意による当該不適切処理は期間にかかわらず罰則規定に該当することについての確認
 - c 刑事訴訟法における総務省の告発義務についての大臣の見解
 - d 当該不適切処理を告発すべきとの考えに対する大臣の見解
 - e 他省の問題であっても告発すべきとの考えに対する大臣の見解
 - f 統計委員会対応精査タスクフォース会合における精査の結果
 - g 統計委員会による当該不適切処理に係る告発の検討の有無
- ウ 当該過大額を公表することについての中山国土交通副大臣の決意

奥野総一郎君（立民）

- (1) 国土交通省の建設工事受注動態統計調査の不適切処理
 - ア 遡及改定に関する検討会議
 - a 統計の信頼回復に向けた一定の結論を 5 月頃に出すことについての確認
 - b 検討過程の会議を非公開としている理由
 - c 非公開で行った会議の回数
 - d 計画通りに会議を開催していない理由
 - e 当初の想定通りに集計作業が進んでいるかの確認
 - f 「一定の結論」の具体的意味
 - g 同結論で遡及改定の数字が示されない懸念
 - h 調査票の数字を消しゴムで消して合算処理を行っていた事実の有無
 - i 同処理を行っていた時期及び同処理が行われた調査票の復元の見通し
 - j 同調査票の復元や遡及改定ができない可能性
 - k 遡及改定についての一定の結論を 5 月末までに出すことを明言する必要性
 - l 平成 27 年以降の数字に係る遡及改定についての国土交通省の見解
 - イ 調査票を復元不能とする行為が統計法違反に当たるのかの確認
 - ウ 調査票毀損行為が統計法違反及び「調査票情報等の管理及び情報漏えい等の対策に関するガイドライン」上の問題に当たるかの確認
 - エ 合算処理が統計委員会評価分科会の了承を得られたかのように偽装しようとした行為に対する統計委員長の見解及び同委員会が遡及改定の報告を求める必要性
 - オ 統計委員会において全面見直しした精査方法で統計を再チェックする必要性
 - カ 度重なる統計不正の原因についての統計委員長の見解
 - キ 遡及改定後には GDP への影響を検証する必要性
 - ク 建設総合統計についても遡及改定することの確認
 - ケ 調査票が存在しないまたは復元不能な場合の遡及改定の有無
 - コ 統計委員会において遡及改定プロセスを検証する必要性
 - サ 遡及改定に向けた統計委員会の対応の在り方
 - シ 建設総合統計の遡及改定後には GDP の再推計を行う必要性
- (2) 建設工事費調査及び産業連関構造調査における調査票配付の遅延理由
- (3) 統計不正の再発防止に向けた加藤国土交通大臣政務官の見解
- (4) 統計行政体制の在り方及び統計人材の確保・育成についての大臣の見解

沢田良君（維新）

- (1) 国土交通省の建設工事受注動態統計調査の不適切処理

- ア 国土交通大臣の下で実施された検証の内容
 - イ 検証結果を踏まえた当該不適切処理の経緯及び認識
 - ウ 合算処理及び二重計上に関する報告書の認定内容
 - エ 国家公務員の人事評価制度
 - a ミスや不正を指摘・改善した場合にチーム全体として評価する仕組みの有無
 - b ミスや不正の改善を積極的に評価する仕組みを率先して提案、採用することに対する加藤国土交通大臣政務官の見解
- (2) マイナンバーカードの健康保険証利用
- ア 令和4年度から窓口負担が増えることとなった経緯
 - イ 診療報酬改定に関する厚生労働省と総務省等との調整の有無
 - ウ 利用拡大に影響を与える懸念に対する大臣の見解

守島正君（維新）

- (1) 国会におけるオンライン出席
- ア 本会議の出席調整の取扱い及び議場にいることを前提とした規定
 - イ 委員会のオンライン出席に関する規定
- (2) 地方議会におけるオンライン出席
- ア オンライン委員会の開催を「参集困難な場合」とする総務省通知を改めるべきとの意見に対する総務省の見解
 - イ 本会議のオンライン出席を可能とする地方自治法の改正についての大臣の見解

西岡秀子君（国民）

- (1) 国土交通省の建設工事受注動態統計調査の不適切処理
- ア 検証委員会の報告書でも明らかにならなかった根本的な原因についての統計委員長の見解
 - イ 各府省に配置された統計分析審査官の体制強化に向けた取組についての大臣の見解
 - ウ 統計委員会タスクフォース精査結果報告書（以下「精査結果報告書」という。）を踏まえた総務省の取組
 - エ 基幹統計調査のオンライン利用率の向上に向けた総務省の取組
- (2) 地方議会におけるオンライン本会議の実現に向けた鳩山総務大臣政務官の所見

宮本岳志君（共産）

- (1) 国土交通省の建設工事受注動態統計調査の不適切処理
- ア 公的統計への信頼にも関わる今回の事案に対する統計委員長の見解
 - イ 国土交通省の組織的・構造的問題を徹底的に解明する必要性についての統計委員長の見解
 - ウ 合算処理が長期間にわたり組織的に把握されていなかったという国土交通省の主張に対する統計委員会の見解
 - エ 統計職員確保の問題がある中でも統計を不正確なまま放置することについての統計委員長の見解
 - オ 国土交通省が取るべきであった対応についての統計委員長の見解
 - カ 精査結果報告書において施されているぼかし処理の技術的な提案者についての統計委員長への確認
 - キ 精査結果報告書に添付されている令和3年8月20日付の資料を国土交通省では特定出来ていないとする理由
 - ク 不開示決定とされた財務省の想定問答の原処分を取り消す答申が総務省情報公開・個人情報保護

審査会により行われたことの確認

- 2 地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第11号）
- ・金子総務大臣から趣旨の説明を聴取しました。